

収支シミュレーション

法人名	事業所名(仮称)
実施事業	定員(人)

(単位:円)

項 目	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	備 考
稼働年月	年 月～ 年 月					
※1稼働率	%	%	%	%	%	
※2利用者登録率	%	%	%	%	%	
通いサービス稼働率	%	%	%	%	%	
宿泊サービス稼働率	%	%	%	%	%	
【収入】						
介護保険報酬						要介護度3想定
光熱水費						@ ×定員×月数×稼働率
食材費						@ ×定員×月(日)数×稼働率
家賃または宿泊費						@ ×定員×月(日)数×稼働率
その他の日常生活費						@ ×定員×月数×稼働率
寄付						
その他						
収入計 A						
【支出】						
給与費						改定率 年 %増
法定福利費						改定率 年 %増
福利厚生費						改定率 年 %増
委託料						改定率 年 %増
消耗品費・事務経費						
地代等						
支払い利子等						
利用者実費負担費用						
その他						
支出計 B						
減価償却前損益 C = A - B						
減価償却費 D						
減価償却後損益 E = C - D						
税金関係 F						法人税、固定資産税等
税引後損益 G = E - F						
借入金元金返済 H						
余 剰 金 I = G - F - H						
前年度繰越 J						
翌年度繰越金 K = J + I						

【注意】

- ・項目は適宜設定してください。
- ・認知症対応型共同生活介護は※1に、看護小規模多機能型居宅介護は※2に、稼働率等を記入してください。
なお、稼働率は1年目は85%以下、2年目以降は95%以下としてください。
- ・収入の介護保険報酬は本人負担(1割～3割)分を含め、平均要介護度は要介護3と想定して作成してください。
- ・施設整備費用は含めないでください。
- ・法定福利費および福利厚生費について、事業所の会計とは別に母体法人で負担している場合は、その旨を記入してください。
- ・支出の利用者実費負担費用は、収入の光熱水費、食材費など利用者本人が負担する額の合計と整合を図ってください。
- ・6年目以降は別業とし、借入金元金の返済が終了するまでの期間について記入してください。
- ・1年目から12か月単位(開始年月から12か月間)で作成してください。
- ・収支シミュレーションは、【様式2】の事業費および財源、【様式9】ならびに【様式10】の内容と整合を図ってください。